

報道関係各位

丸紅アーキログ株式会社

「Arch-LOG (アーキログ)」活用事例のドキュメンタリー動画 第2弾を公開！ 高松建設の「土地活用オーナー様プレゼン向け Arch-LOG 活用」 ～Arch-LOG によるプレゼン資料の SMART 化～

建築・建設業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）に挑戦する丸紅アーキログ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三川 亮、以下：丸紅アーキログ）では、当社の運営する建設業界のためのデジタルデータプラットフォーム「Arch-LOG (アーキログ)」および建築建材の“価値”と“想い”をストーリーで語る WEB メディア「Arch-MATERIA (アーキマテリア)」の最新トピックスを中心に「丸紅アーキログ マンスリートピックス」と題して直近 1 カ月のトピックスをご案内しております。

<今月のハイライト>

■ 高松建設の「土地活用オーナー様プレゼン向け Arch-LOG 活用」を、ドキュメンタリー形式の動画で公開しました。

「Arch-LOG」の活用事例として、高松建設株式会社の「土地活用オーナー様プレゼン向け Arch-LOG 活用」をドキュメンタリー動画として編集し、このほど公開しました。動画のテーマは、「Arch-LOG によるプレゼン資料の SMART 化」です。



▲ドキュメンタリー動画

「Arch-LOG によるプレゼン資料の SMART 化」
土地活用オーナー様プレゼン向け Arch-LOG 活用

https://pr.arch-log.com/movie/documentary_mv02.mp4

をリアルに再現できる ⑤プレゼンまでの作業が簡易化でき、設計者とプレゼン担当者との間で DX ができる ⑥平面図で表現しきれなかった空間が自由な角度で見ることができるので、オーナー様の理解、納得度が深まる――。

「Arch-LOG」では今後も、「REAL より REALITY REALITY より DOCUMENTARY」をテーマに、「Arch-LOG」を導入しているゼネコンならびにデベロッパー各社の皆さまに、「Arch-LOG」の魅力をドキュメンタリー形式で語っていただくコンテンツを随時公開していく予定です。



▲設計および部署・メンバー間の会議に「Arch-LOG」を活用していると語る高松建設株式会社 東京本店設計本部 浅海部長



▲オーナー様へのプレゼンに「Arch-LOG」を活用していると語る高松建設株式会社東京本店 設計本部 松崎部長

■鹿島建設関西支店 サンプルルームに「Arch-LOG」のデジタルサイネージを設置

当社は昨年、鹿島建設株式会社関西支店と「Arch-LOG」の活用に関する業務提携を締結しました。この業務提携に基づき、同社関西支店では業務のDX化の一環として、素材の選択や資料の手配、マテリアルボードの作成といった建材選定プロセスのデジタル化に向け「Arch-LOG」の活用を始めました。これに合わせ、同社関西支店では各種建材カタログを閲覧できる自社のサンプルルーム内に「Arch-LOG」の利用を促すデジタルサイネージを設置。カタログと並行して「Arch-LOG」を活用することで業務の効率化を図っています。

鹿島建設株式会社関西支店と当社は、「Arch-LOG」の活用による業務の効率化や生産性向上のための取り組みを、より一層進化させてまいります。

【鹿島建設関西支店のコメント】

鹿島建設関西支店は、以前から「Arch-LOG」に大変お世話になっています。ただ、これまでは現場でのユースケースがほとんどでした。そこで現在、かなり特化したヘビーユーザーを核として、設計や見積チームを中心に利用者をさらに拡大していきたいと考え、その一環としてイントラ上に「支店長のつぶやき」を掲載するなど、さまざまな利用促進イベントを企画・実施しています。

鹿島建設関西支店は、オフィスの1フロアに建築系の全部署が、コンパクトに集約配置されています。その最も人流の多い集中会議室ゾーンに面して、既存のサンプルコーナーが位置しており、サンプル利用者や会議前後の作業のためのロングテーブルも併設されています。今回、その中央部に、丸紅アークログが、「デジタルサイネージ」をセットしてくださいました。ディスプレイから最新コンテンツを発信していただけるので、効果は絶大と期待しています。

今後、「Arch-LOG」の収録点数のさらなる充実とサービス内容の多様化に期待して、引き続き相互に情報交換をさせていただきたいと考えています。「デジタルサイネージ」がその大きな契機になってくれると確信しています。



▲鹿島建設関西支店のサンプルルームに設置された「Arch-LOG」のデジタルサイネージ

<今月のトピックス>

■「Arch-LOG」に、新たに「小嶋織物株式会社」「北三株式会社」「ジャービス商事株式会社」をはじめとする 5社*、約1,650点*の建材が登録されました。*2022年4月22日～5月23日の登録数

2019年6月から運営を開始した建築建材の総合検索プラットフォーム「Arch-LOG」は、2022年5月23日時点で**建材メーカー総契約数388社**となりました。今回新たに、織物の産地・木津川市で、天然素材の麻・綿、木から生まれたレーヨン糸を使用し、製織から最終製品までの一貫生産で織物壁紙と織物ふすま紙を製造販売する「**小嶋織物株式会社**」、世界中の銘木を調達し、内装材への製造・加工・販売を行うほか、エクステリア材、ワトコオイルなども取り扱う総合建材メーカー「**北三株式会社**」、エクステリア資材の卸業を中心に、建築・土木・造園・外構の設計施工からガーデニング資材の輸入や自社オリジナル商品の製造販売を行う、エクステリアとガーデン資材の総合商社「**ジャービス商事株式会社**」など、さまざまな建材メーカーの製品が加わりました。今後も国内単体で最大規模の建築建材データベースとして、建築士や設計士などのユーザーにとって、より有益なプラットフォームに発展させるべく、建材登録メーカー数の拡大と取り扱い点数の拡張に取り組んでまいります。

■「Arch-MATERIA」に、「三洋工業株式会社」など 6社*の記事コンテンツを新たに掲載しました。*2022年4月22日～5月23日の掲載数

- ・「**三洋工業株式会社**」 空間にいるすべての人を快適に。輻射式冷暖床「エア・フロア」
<https://www.arch-materia.com/products/17683>
- ・「**米山産業株式会社**」 5mmの薄さで天然石の高級感を。クォーツストーン「VICOSTONE ULTRATHIN QUARTZ」
<https://www.arch-materia.com/products/19306>
- ・「**大建工業株式会社**」 土足OKなフローリング!? 天然木で作った床材「コミュニケーションタフDW」
<https://www.arch-materia.com/products/17903>
- ・「**株式会社鶴弥**」 焼き物の自然な風合いと、工業製品ならではの耐久性。陶板壁材「スーパートライ Wall」
<https://www.arch-materia.com/products/17919/>

・「不二サッシ株式会社」 間接照明「アルビームインテリア」が画期的と言われる理由

<https://www.arch-materia.com/products/17891>

・「中興化成工業株式会社」 軽量で汚れず、意匠性のあるデザインが可能に。「Chukoh SKY」

<https://www.arch-materia.com/products/19338>

Arch-LOG は、

建設業界における現状のさまざまな課題・問題を解決することを目的として開発された、建設業界のためのデジタルデータプラットフォームです。建材選定から竣工後のアフターフォローまで、建設プロジェクトのあらゆるシーンに対応する機能を備えています。詳しくは、以下の3つの動画をご覧ください。

■ Arch-LOG ご紹介映像 ■

ユーザー編



<https://m-arch-log.com/index.html?ID=movie>

メーカー編



<https://m-arch-log.com/index.html?ID=makermovie>

戸建て住宅販売編



<https://m-arch-log.com/?ID=housingsalesmovie>

<丸紅アークログ株式会社 会社概要>

代表者 三川 亮 (代表取締役社長)

所在地 〒105-0023 東京都港区芝浦 1-3-3 浜松町ライズスクエア 2階

設立 2019年6月27日

事業内容 建設業界向けデジタルデータプラットフォーム「Arch-LOG」の運営 <https://www.arch-log.com/>

建築建材の“価値”と“想い”を語る WEB メディア「Arch-MATERIA」の運営 <https://arch-materia.com/>

URL <https://m-arch-log.com/>

<本件に関するお問い合わせ>

広報担当：梁瀬

TEL : 03-6381-7270 E-mail : hideyuki.yanase@m-arch-log.com